



# ゆり組だより 11月号



令和5年 11月24日 こり保育園 担当 瀬尾



日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに  
晩秋の訪れを感じます。

先日は、お忙しい中、保育参観にご出席いただき、ありがとう  
ございました。子ども達もたくさん笑顔が見られ、素敵な作品を  
保育者に持って来る子みんなが嬉しそうでした。

さて、最近ゆり組では、版画製作を行ないました。

子ども達は初めてのことでとても興味を持ち、テーマの“秋”から  
イメージする物を聞くと、「食べ物(かき、くり...)、ハロウィン、秋の虫」と  
自分達で考えた中から描く物を決めました。

虫や紅葉が載っている図鑑やハロウィンのことが載っている絵本を  
見て下絵を描き、難しい部分は、保育者と一緒に想像を膨らませながら  
取り組みました。その絵をステンボードに貼って粘土ペラ(パンの形)で  
カー杯になぞり、あしをつけ、保育者が刷った版画を見ると、「あんと、  
絵が見える。」「みんな上手に出来たね」と友だちと嬉しそうに話して  
いました。

自分達で描く物を決め、絵本、図鑑などお手本を見ながら、考え、  
悩んで、一つの作品を作り上げる姿を見ると成長を感じます。

これから子ども達の思いをしっかりと受け止め、楽しく保育をしてい  
たいと思います。

